

令和6年度

入園のしおり



長岡市立和島こども園

〒949-4511

長岡市小島谷2846番地

TEL : 0258-74-3668

:

FAX : 0258-74-3621

(携帯)

もくじ

	ページ
児童憲章・保育理念・保育方針・園の保育・教育目標 他	2
1 園の概要	3
2 入園にあたって	5
3 保育の内容	8
4 保健と健康管理	10
5 安全な保育	10
6 こども園の食事	12
7 こども園からのお願い	13
8 準備していただくもの	14



児童憲章（抜粋）

児童は、人として尊ばれる。
児童は、社会の一員として重んぜられる。
児童は、よい環境の中で育てられる。

保育理念

子どもの最善の利益を考慮し、その福祉を積極的に増進します。

保育方針

一人一人が健康で情緒の安定した生活ができる環境を用意し、自己を十分に発揮しながら健全な心身の発達が図られるように援助します。養護と教育が一体となって、豊かな人間性をもって子どもを育成します。

園の保育・教育目標



学び合い、育ち合うコミュニティとしてのこども園

こども園とは、児童福祉法のもと「保育を必要とする子どもの保育を行い、その健全な心身の発達を図ること」を目的とする「児童福祉施設」です。厚生労働省が定める「保育所保育指針」のもと、保護者が仕事・出産・病気・介護などのために、ご家庭で育児できない乳幼児を保護者に代わって保育し、子育てを支援する保育認定と、保護者の就労の有無に関わらず入園できる教育認定があります。

こども園は、子ども達の年齢や能力、体力にに応じて一人一人を大切に育てていく『生活』の場であり、友達と一緒に楽しい集団生活を送りながら、丈夫な身体や自立心、思いやり、協調性を身につける『育ち合い』の場です。さらに、幼児教育を行う施設として、生涯にわたる生きる力の基礎を培う『学び合い』の場です。

長岡市立園では、子どもの人権に十分配慮するとともに、性差にも留意し、性別による固定的な役割分業意識を植えつけることのないように配慮しています。そして、子ども達が安全で楽しく生活ができ、より健やかに成長することを願い保育をしていきます。

なお、保育にあたり知り得たお子さんやご家庭に関する秘密保持は厳守いたしますのでご安心ください。

1 園の概要 (R5年度実績) 玄関に置いてあります運営規定をご覧ください。

(1) 利用定員 90名 (生後4か月～就学前児童)

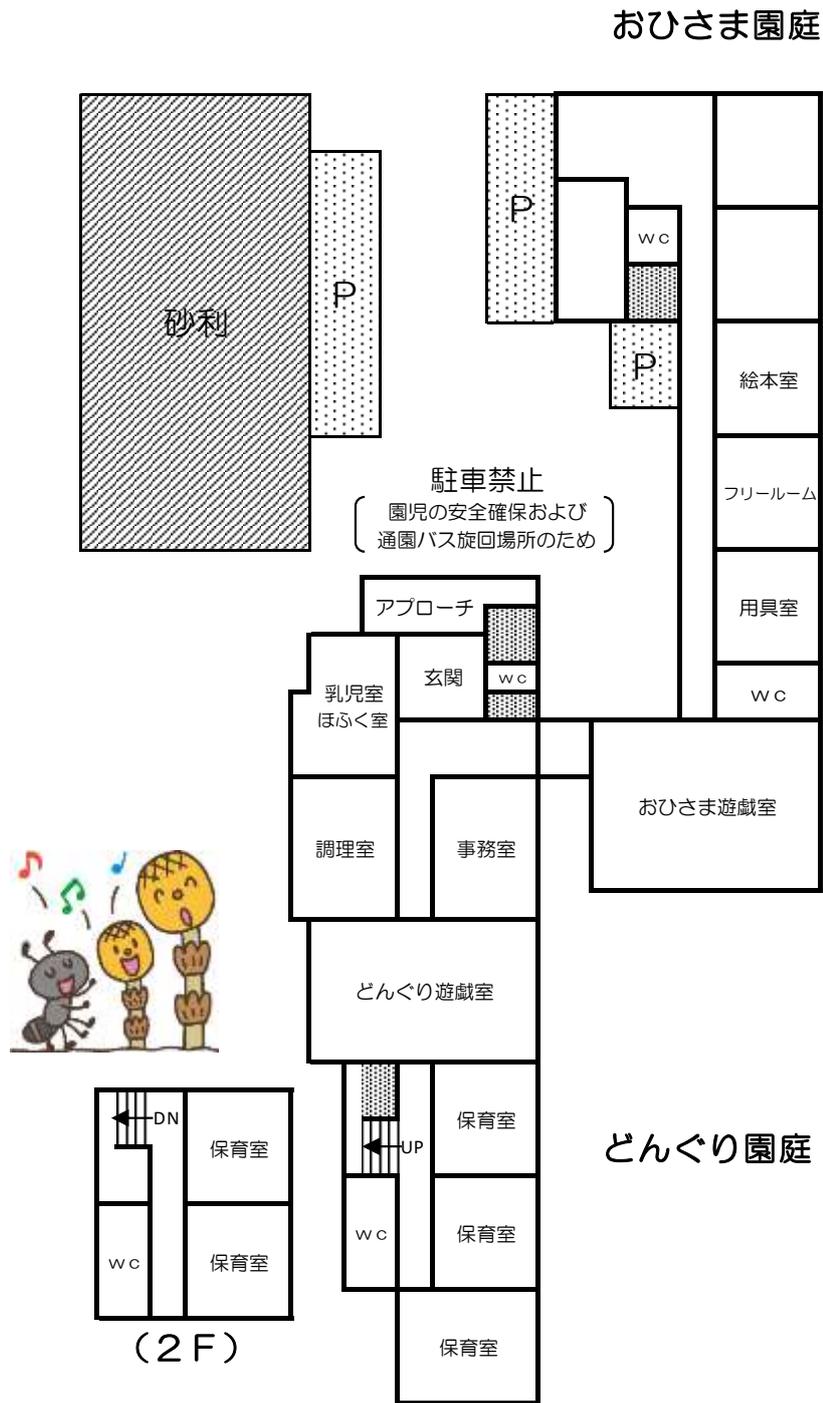
(2) クラス構成

	さくら組	ひまわり組	ちゅうりっぷ組	たんぽぽ組	つくし組	つくし組
年齢	5歳児	4歳児	3歳児	2歳児	1歳児	0歳児

(3) 職員構成 園長 副園長 保育教諭 保育士 保育補助
調理師 事務員 管理員
管理栄養士・看護師 (保育課) 内科医・歯科医 (嘱託医)



(4) 施設平面図



2 入園にあたって

(1) 保育・教育を行う日

1号認定	2・3号認定
・月曜日から金曜日まで	・月曜日から土曜日まで *土曜日は、登園する児童がいない場合は開園しません。

(2) 保育・教育を行わない日

1号認定	2・3号認定
・土曜日 ・日曜日及び国民の祝日に関する法律に規定する休日 ・12月29日から翌年1月3日まで	・日曜日及び国民の祝日に関する法律に規定する休日 ・12月29日から翌年1月3日まで

休日保育は、摂田屋保育園、こどもけやき苑、まちの保育園ぴゅあで実施しています。希望する方はあらかじめそれぞれの施設にお申し込みください。

(3) 保育・教育時間

開園時間	平日 7時15分～19時00分
	土曜日 7時15分～19時00分
通常の保育時間	8時30分～16時30分を基本としています

(4) 延長・預かり保育について

預かり保育（1号認定）

◎8時30分から16時30分の前後に保育を希望する場合には、開園時間内において預かり保育を実施します。1時間150円の預かり保育料がかかります。

◎土曜日の預かり保育は、1時間300円の預かり保育料がかかります。

延長保育（2・3号認定）

◎保育標準時間認定の方…18時15分を超えて保育を利用する方は、1回150円の延長保育料がかかります。

◎保育短時間認定の方…8時30分から16時30分を超えて保育を利用する方は、1時間150円の延長保育料がかかります。

《8時30分から16時30分を超える時間とは》
7時15分から 8時29分 と
16時31分から 19時00分までの保育です。

*「保護者向け連絡配信システム」を導入しパソコンで登降園時の時間、延長・預かり保育料状況を管理します。

お子さん一人一人にQRコードをお渡しします。登降園時に事務室にあるタブレットにQRコードをかざしてください。

☞(9) 保護者向け連絡配信システムについて



(5) 登降園について

登園

- ① 8時30分前に登園するお子さんは、早朝保育を行っているどんぐり遊戯室へお連れください。0、1、2歳のお子さんは、各保育室でお子さんの所持品の準備等済ませた後、どんぐり遊戯室までお連れください。
(衛生面から0、1歳児保育室には、2歳以上児の入室はできません。)
- ② 連絡事項がある場合は、その場にいる職員に伝えてください。
★体調面…熱はないが、咳がでる。様子を見てほしいなど。
★緊急連絡先の変更…緊急連絡先が変わる日は、必ず連絡がとれるように登園した時に伝えてください。
★お迎えの方、お迎え時間の変更…いつもと送迎する人やお迎え時間が違う時は、必ず伝えてください。
★薬を飲ませてほしい…医師の与薬指示があり、処方された薬に限ります。職員に手渡した時に与薬依頼書を確認して受け取ります。
(けんこうのてびき参照→与薬依頼書の不備や、通園かばんに入ったままの場合は与薬できません。)
- ③ 欠席・遅刻の連絡は、**8時30分までに**「保護者向け連絡配信システム」に入力してください。それ以降は電話での連絡をお願いいたします。なお、感染症での欠席の場合は、詳細の聞き取りが必要なため、必ず電話での連絡をお願いします。

降園

- ① **15時50分から16時05分の間に降園の方は玄関でお子さんの引き渡しをします。16時05分以降に降園の方はどんぐり遊戯室までお越しください。**
- ② 早退時は、事務室にお声掛けのうえ保育室までお迎えをお願いします。
- ③ お迎えの方が変更になる場合は、事前にお知らせください。連絡がない場合は、確認を取った後にお子さんをお渡しします。確認が取れるまで、迎えの方にお待ちいただくこととなります。
- ④ 毎日通園かばんの中を確認してください。
- ⑤ 着替えを持ち帰りましたら、衣服の補充をしてください。
- ⑥ 連絡事項は、担任または延長・預かり保育の職員がお伝えします。

安全な送迎のお願い

- ① 自動車で送迎される方は、駐車後は**危険防止のためエンジンを止めキーを抜きましよう。**
- ② 園児の安全および通園バス回転場確保のため、**白線(区画線)内以外の駐車はご遠慮ください。駐車場が満車の場合は、砂利スペースをご利用ください。**
- ③ 送迎終了後は速やかに自動車を移動してください。駐車は短時間でお願いします。
- ④ 自動車の乗り降りの際は十分な安全確認をお願いします。
- ⑤ **お子さんと必ず手をつなぎ、自動車と園玄関の行き来をしてください。**
- ⑥ お子さんの安全を最優先に…
★布団持ち帰りの際は、先に布団を自動車に乗せた後お子さんをお迎えください。
★布団搬入の際は、お子さんを送ってから布団を搬入してください。
- ⑦ 通園バスを利用される方は、「安全な場所で待つ」「バスが発車してから歩く」など事故にあわないよう十分気をつけてください。
(詳細は通園バス利用児のみ配布の別紙『バスの約束』をご覧ください。)
- ⑧ 防犯上、9時00分から15時00分の間は園の玄関を施錠します。
★施錠時間に来園する場合は、玄関のインターホンを押してください。
★施錠してある玄関を出られる際は、事務室にお声がけください。

(6) 利用者負担額について

保育料	① 3～5 歳児クラスの保育料は無償化となっています。 ② 0～2 歳児クラスの保育料の納入については口座振替となります。長岡市内の金融機関窓口にて手続きを行ってください。振替日の前日までに残高の確認をお願いします。ただし、住民非課税世帯は無償化の対象です。		
給食費	3 歳以上児クラスのみ (3 歳未満児クラスは保育料に含まれています) 月額 5,700 円 (主食費 1,000 円 副食費 4,700 円) *物価等の影響により、変更となる場合があります。 *同一月内連続 11 日以上欠食した場合のみ欠食調整を行います。		
災害共済掛金 <small>(日本スポーツ振興センター)</small>	毎年、年度当初に納入していただきます。 保護者負担金 240 円 (市負担金 110 円) ☞ (8) お子さんにケガや病気が発生したときについて		
個人用月刊絵本代 *9 月と 2 月に 6 か月分ずつ徴収	つくし組	460 円	こどものとも 0.1.2
	たんぽぽ組	460 円	えほんのいりぐち
	ちゅうりっぷ組	460 円	こどものとも年少版
	ひまわり組	460 円	こどものとも年中向き
その他	さくら組	480 円	かんがえる
その他	保育活動でかかった経費はその都度徴収させていただきます。		

*3 号から 2 号への認定変更は、3 歳の誕生月になります。保育料、給食費負担額は、学年単位で区切られます。

(7) 退園や住所等の変更について

- ① 退園する場合は、事前に「退園届け」を園長に提出してください。
- ② 保護者の住所、勤務先、連絡先などを変更した場合は、速やかに園に連絡してください。

(8) お子さんにケガや病気が発生したときについて

日頃から安全な保育を心がけていますが、万が一の事故に備えて、「日本スポーツ振興センター」に全員から加入していただきます。

(9) 保護者向け連絡配信システムについて

園と保護者の迅速な情報共有のため、「保護者向け連絡配信システム」を活用し、災害などの緊急時や園行事の変更などの情報を、保護者様のスマートフォン等にお知らせします。つきましては、保護者アプリのご登録をお願いいたします。

ご提出いただいた個人情報、長岡市個人情報保護条例の規定に基づき適正に管理します。また、こども園に関する連絡以外の目的で使用することはありません。

(10) 小学校、転園先との連携について

こども園に入園している子どもの就学や転園に際し、子どもの育ちを支えるための資料を送付します。就学先となる小学校へ「保育所児童保育要録」を、転園先の園へは「保育に関する記録」を送付します。(保育所児童保育要録はおおむね 2 月頃送付)

また、子ども達のキャリア形成に向けた取組として、「長岡市キャリア教育教材ながおか夢タクト」を作成し、小学校へ送付します。

(11) 保育サービスの向上を目指して

【苦情解決制度について】

こども園へのご要望やご意見をお聞きし、保育サービスのさらなる向上を目指して「苦情解決制度」を設けています。保育についてのご意見や施設に関すること等、気軽にお知らせください。

なお、こども園に伝えにくい時は、第三者委員（地区の主任児童委員）に直接伝えていただくこともできます。

- 苦情解決責任者……園長
- 苦情受付担当者……副園長
- 第三者委員（主任児童委員）…連絡先は玄関に掲示してあります

(12) 子どもの人権擁護について

児童福祉法第 25 条の規定に基づき、要保護児童を発見した場合、市町村、都道府県が設置する福祉事務所、児童相談所のいずれかに通告する義務が定められています。不審な傷やアザを発見した場合、お問い合わせさせていただくことがあります。

職員は園児の人権擁護、虐待防止等のため研修を実施しています。

また、適切な保育を行うため、不適切保育についての研修も実施しています。

3 保育の内容

こども園の一年



4月	入園式	10月	秋遠足
5月	5歳児親子遠足	11月	生活発表会
6月	運動会	12月	クリスマス会
7月	七夕会・プールびらき	1月	新年お楽しみ会
8月	プールじまい	2月	豆まき会
9月		3月	ひなまつり会・お別れ会・卒園式

毎月の行事

誕生会・避難訓練・安全指導

健康管理

身体測定（毎月）・内科健診（春・秋）・歯科健診（春・秋）

尿検査（4・5歳児）

その他

保育参加・米百俵号読み聞かせ

小中学校や地域との交流

*変更となる場合がありますので、詳しくは年間行事予定表や毎月のおたより等をご覧ください。



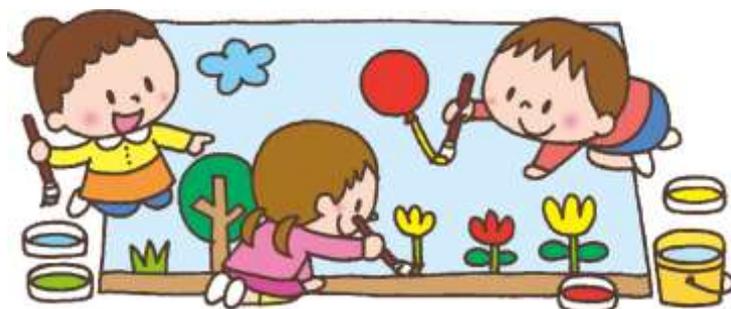


こども園の一日

時間	0歳児（3号認定）	時間	1・2歳児（3・2号認定）
7:15	開園 早朝・延長保育（保育短時間認定児）	7:15	開園 早朝・延長保育（保育短時間認定児）
8:30	順次登園 視診・検温 遊び・眠り 授乳・離乳食	8:30	順次登園 視診・検温・遊び
		9:30	おやつ
		10:00	遊び
		11:20	給食
	視診	12:15	おひるね準備・おひるね
16:00	降園準備・降園	15:00	めざめ・おやつ・視診
16:30	延長保育（保育短時間認定児）	16:00	降園
18:15	延長保育（保育標準時間認定児）	16:30	延長保育（保育短時間認定児）
19:00	閉園	18:15	延長保育（保育標準時間認定児）
		19:00	閉園

*0歳児は個々の月齢に合わせて生活を送ります。

時間	3・4・5歳児（1号認定）	時間	3・4・5歳児（2号認定）
7:15	開園 預かり保育	7:15	開園 早朝・延長保育（保育短時間認定児）
8:30	順次登園（送迎バス運行） 視診・自由遊び クラス活動	8:30	順次登園（送迎バス運行） 視診・自由遊び クラス活動
11:30	給食準備・給食	11:30	給食準備・給食
12:45	おひるね準備	12:45	おひるね準備
13:00	おひるね	13:00	おひるね
15:00	めざめ・おやつ・視診	15:00	めざめ・おやつ・視診
16:00	降園（送迎バス運行）	16:00	降園（送迎バス運行）
16:30	預かり保育	16:30	延長保育（保育短時間認定児）
		18:15	延長保育（保育標準時間認定児）
19:00	閉園	19:00	閉園



4 保健と健康管理

～こども園は集団生活の場です。毎日を元気に過ごすためにご協力をお願いします～

(1) ご家庭で

- ① 健康上変わったことがあった場合は、登園時に必ずお知らせください。

・ケガ ・発熱 ・嘔吐 ・下痢 ・発疹 ・目やに
・機嫌が悪い ・食欲がない ・元気がない ・通院した（病院・症状）



- ② 医療機関を受診したら、「こども園に通っている」ことを医師に伝え、登園してもよいか確認してください。
- ③ 感染するおそれがある病気につきましては、医師の許可を得てからの登園となります。
- ④ 「登園許可証明書」・「療養解除届」・「薬」・「病後児保育」については、「けんこうのてびき」をご覧ください。

(2) こども園で

- ① 保育中に体調が悪くなった場合は早めにお知らせします。全身症状をみて、熱が高くなっても連絡する場合がありますのでご了承ください。
- ② 保育中に小さなケガがあった場合はこども園で応急処置を行います。降園後、ケガの確認と手当をお願いします。医療機関を受診する必要があるケガの場合はすぐ連絡します。保険証を持ち、お迎えをお願いします。
- ③ 園内での感染予防対策として、下痢・嘔吐・尿・血液等で汚れた衣類は、そのままビニール袋に入れて持ち帰ります。ご了承ください。

5 安全な保育

(1) 事故・災害の発生に備えて

保育時間中に事故や災害が発生した場合、保護者へお渡しするまではこども園が責任をもってお子さんをお預かりします。子ども達の大切な『命』を守るため、安全避難に向けてご協力をお願いします。



園からの連絡がない場合でも、災害時には積極的な災害状況の情報収集を行い、自主的な判断でお迎えをお願いします。

【地震】

- ① 震度5強以上の地震が発生した場合は直ちにお迎えをお願いします。
- ② 震度5弱以下の地震が発生した場合であっても、園の運営上保育に支障をきたす場合には園から連絡します。

【風水害】

- ① 「高齢者等避難（レベル3）」が発令された場合には直ちにお迎えをお願いします。
- ② 「高齢者等避難（レベル3）」が発令されない場合であっても、園の運営上保育に支障をきたす場合には園から連絡します。
- ③ 信濃川早期警戒情報が開園前に発表された場合は、『原則、当日は休園』となります。開園中に発表された場合は、直ちにお迎えをお願いします。



【その他の対応】

- ① 登園前にJアラート（全国瞬時警報システム）が発令された際は、自宅待機をし、安全が確認されてから登園するようお願いします。
- ② 災害が発生し、こども園以外に避難した場合は、玄関に張り紙でお知らせしますので、そちらにお迎えをお願いします。
- ③ 引き渡しの際は、引き渡し簿への記入をお願いします。安全確認後引き渡しとなります。

【災害時連絡先】

和島こども園電話番号…0258 (74) 3668
園携帯番号…080 (8031) 5054
FAX 番号…0258 (74) 3621

【避難場所】

第1 避難場所…和島支所
第2 避難場所…和島小学校
※避難場所は状況により決定します。



(2) 避難訓練・不審者対応訓練

子ども達の大切な『命』を守るために、こども園では火災、地震、水害、ガス漏れや不審者に備えて避難訓練や不審者対応訓練を、年間計画に基づいて毎月行っています。

(3) 安全指導

子ども達を交通事故やケガから守るために、年間計画に基づいてテーマを決め、『命』の大切さを知らせています。

(4) 乳幼児突然死症候群

午睡中の様子を観察、睡眠チェックをし、乳幼児突然死症候群から子ども達を守る配慮をしています。

(5) 出席状況の確認

9時15分の時点で連絡がなく登園されていない場合は、確認の電話連絡を入れさせていただきます。また、欠席が数日続いた場合にも連絡させていただきます。

(6) 園児の安全確認について

人数確認をこまめに行い、置き去りや見落としなどの事故防止に努めています。



6 こども園の食事

(1) 大切にしていること

◆ 楽しい食事…家庭的な雰囲気大切にす。

- ① 人と人とのかわりの中で、食への関心を育みます。
- ② 食事の場を通して、お互いを思い合う気持ち、物に対する感謝の気持ちを育てます。
- ③ 食事のマナーなど正しい食習慣が身につくようにします。



◆ 豊かな食事…バランスの取れた食事をする。

- ① 子どもの発達、特性に合わせて自発的に食事ができるように配慮します。
- ② 季節感や地域の郷土食を大切に、四季折々の旬の食材を取り入れます。
- ③ 噛む力を育てるため、歯ごたえのある食品を取り入れたり、切り方を工夫したりします。

◆ 安全な食事…衛生管理の徹底を図る。

- ① 調理室内の衛生管理、保育士の衛生管理に十分注意を払います。
- ② 糖分・塩分・脂肪を控えめにし、薄味に心がけ、できるだけ加工食品の使用を控えるなど手作りを心がけます。

(2) 食事の献立

- ① 管理栄養士が乳幼児の成長に必要な栄養量を計算しながら、全市立園で同一献立による完全給食を実施しています。(土曜保育の際はお弁当が必要です。) 毎月献立表がアプリで配信されますので参考にしてください。

なお、玄関に給食サンプルの展示をしますので、併せてご覧ください。

- ② 0歳児の離乳食は、ご家庭と連携を取り、発達段階に応じた内容で対応します。
- ③ 食物アレルギーを持つお子さんについては、保護者の判断ではなく、医師の指示に基づき、可能な範囲で対応しています。

アレルギー対応ではないお子さんにつきましても、過去にある食材を食べて気になる症状が出たことがある場合は、食物アレルギーの可能性があるので、症状の軽重にかかわらずお知らせください。

(3) 食育指導

『食』への関心を育むために、年間計画に基づいて指導を行っています。



7 こども園からのお願い

全ての物に記名してください。

※使用して持ち帰った物は、その分の補充を必ずしてください。

(1) 服装について

シンプルな形のスボン、トレーナーやTシャツ、靴をお勧めします。

- ① 体に合った活動しやすい服装にしてください。
★長いひもやフード付、チェーンビーズ等飾りがついてスボン、スカート、ワンピース、丈の長い衣服(チュニック)などは活動しにくく、からまる、ひっかかるなどで転倒、窒息の危険性もあります。
- ② お子さんが一人で着脱しやすい衣服にしてください。(自分で着脱できると、意欲向上につながります。)
★ハンカチ・ティッシュが携帯できるポケット付の衣服を着せてください。ポシェット型のティッシュ入れはご遠慮ください。
- ③ 元気に活動できるように、足に合った靴をお選びください。アクセサリ付のおしゃれ靴や厚底の靴、サンダル、ブーツは避けてください。

(2) 園のおむつ・衣服等の貸し出しについて

ご家庭で用意された紙おむつや下着、衣服が足りなくなった場合や上履き、おひるね布団を汚した場合、園の紙おむつや衣服、上履き、布団を貸し出します。

- ① **紙おむつ**は新しい物を貸し出します。使用された枚数分お返してください。
- ② **布パンツ**は購入した新しいパンツ(未使用)を貸し出します。同じサイズのパンツを購入いただきお返してください。
- ③ 上着、スボン、下着(パンツ以外)、上履き、布団は洗濯後速やかにお返してください。

(3) その他

- ① **朝食は必ず食べ、用便を済ませてから登園しましょう。**
- ② 歯磨き、洗顔、食前の手洗い、トイレ後の手洗いなど、衛生面の習慣を身につけましょう。
- ③ 夜9時には寝る生活を心がけましょう。
- ④ 爪は常に短く切り、きれいにしましょう。
(長い爪は、ひっかきなど思わぬケガにつながる可能性があります。)
- ⑤ 髪止め(ヘアピン)、シリコンゴム製のヘアゴムはケガや誤飲などの危険性がありますので使用しないでください。また、ヘアゴムは飾りの無い物にしてください。
- ⑥ 髪の長いお子さんは、きちんと結んで登園しましょう。
(汗で顔や首に髪の毛がまとわりついたり、食事の時に髪の毛が食器に入ってしまったりするお子さんが見られます。)
- ⑦ 持ち物の名前はきょうだい名のままにしておかず、**本人の名前を書いてください。**
- ⑧ 持ち物や衣服など記名が薄くなっていないか時々確認し、書き直してください。
- ⑨ 事故につながる可能性がありますので、**キーホルダーやお守り等はかばんにつけないでください。**(物にからまり転倒、小さいお子さんの誤嚥や誤飲などの危険性があります。)
- ⑩ ご家庭からおみやげやプレゼントを園に持ってきたり、園内で渡したりする事は子ども同士のトラブルになりますのでご遠慮ください。
- ⑪ コップ袋、絵本袋、かばん、外履きなどはこまめに洗いましょう。
- ⑫ **降園後や休日は、園庭内で遊ぶことはできませんのでご了承ください。**
(園庭は保育を行う場です。また、防犯や安全の面からもご理解をお願いします。)
- ⑬ **SNSをご利用の際は、慎重に言葉や写真を選び、他の方にご迷惑をかけないよう心がけてください。**



8 準備していただく物

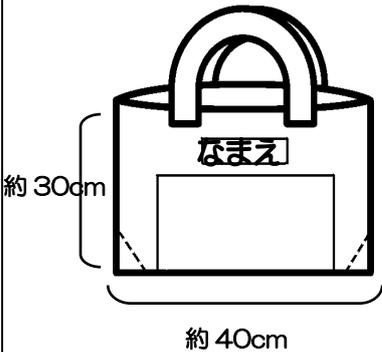
**名前は見やすい場所に大きく
はっきりと書いてください。**



【0・1・2 歳児】

全ての持ち物に名前をつけてください。

※成長に応じて変更する場合があります。

<p>通園かばん 着替え袋(2歳児)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 汚れ物、絵本などを入れます。 2歳児は通園かばんと着替え袋と2つ必要です。(サイズは同じです) キーホルダーやお守りはつけないようにご協力ください。 *3歳以上児になったら、通園かばんは絵本袋として使用することができます。着替え袋は3歳以上児でも使用します。 
<p>食食用エプロン 1日3枚使用</p> <p>★シリコン製の物はご遠慮ください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ナイロン製のエプロンを3枚ご用意ください。 <p>幅 23cm以上 縦 20cm以上 首もとに直接名前を書いてください。</p> 
<p>おしぼり 1日3枚使用</p> <p>★ミニタオル ハンカチ ひも付きの ハンドタオルは おしぼりとして は不向きです。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 3枚ご用意ください。 乾いた物をお持ちいただき、保育室のおしぼりカゴに入れてください。 毎日持ち帰ります。ご家庭で洗濯をしてください。 名札布をつけ記名してください。 衛生上汚れを点検し適宜取替えをお願いします。 エプロン、おしぼりは、2~3か月で交換が目安です。 
<p>コップ</p>	<ul style="list-style-type: none"> プラスチック製で深すぎず、取っ手がついている物をご用意ください。 わかりやすいところに記名をしてください。 
<p>コップ袋</p>	<ul style="list-style-type: none"> 出し入れしやすい大きめの物をご用意ください。
<p>着替え</p>	<ul style="list-style-type: none"> 年齢、季節に合わせて肌着シャツ、パンツ、上着、ズボン、靴下などの着替え2~3組ご用意ください。大きくはっきり記名をしてください。 0、1歳児は園のタンス(個人用引き出し)に入れます。 2歳児は着替え袋に入れ、棚に入れます。 着替えを持ち帰りましたら、衣類、ビニール袋の補充をお願いします。

<p>おむつ 園に持参するおむつは、毎日6枚程度</p>	<ul style="list-style-type: none"> おむつは1枚ずつ前に名前を書いてください。 家から履いてくるおむつにも記名をしてください。 
<p>おしりふき</p>	<ul style="list-style-type: none"> 袋の取り出し口にフタをつけてください。 予備を必ずご用意ください。
<p>ビニール袋 (持ち手付き)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 名前を書き5~6枚ご用意ください。 使ったエプロン、おしぼり、汚れた衣類などを入れて持ち帰ります。使いましたらその都度補充をしてください。
<p>カラー帽子</p>	<ul style="list-style-type: none"> 首筋を紫外線から守る垂れがついている物を園で幹旋します。 汚れたら持ち帰りますので、洗濯をお願いします。 ゴムが伸びていないか、時々確認をしてください。
<p>おひるね用布団 ★枕はいりません。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 掛・敷布団 ※カバーをつけてください。 毛布・タオルケット ※季節に合わせ、使用します。 名前を布団本体とカバーの両方につけてください。 毎週金曜日に布団ごと持ち帰ります。カバーの洗濯、布団乾燥をお願いします。 <div data-bbox="464 891 719 1160" style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>名前は上部に付けてください。四隅をひもで結ぶ、ボタンで留めるなど、カバーの中で布団が動かないようにしてください。</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;"> <p>約 125cm~ 135cm</p>  <p>約 60cm~70cm</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>約 100cm</p> </div> </div>
<p>上履き</p>	<ul style="list-style-type: none"> 0歳児は担任にご相談ください。 1歳児・2歳児は足に合ったマジックテープ付きの上履きをご用意ください。 持ち帰ったら洗って持たせてください。
<p>上履き袋</p>	<ul style="list-style-type: none"> 上履きが出し入れしやすく洗える物をご用意ください。



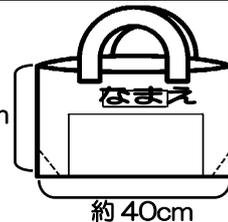
【3・4・5 歳児】

全ての持ち物に名前をつけてください。

**名前は見やすい場所に大きく
はっきりと書いてください。**



<p>通園かばん</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡帳、コップ、歯ブラシ、着替えなどを入れます。 ・マスク、ハンカチ、ティッシュの予備も入れてください。 ・市販の物・手作りの物、どちらでもよいです。 ・お便りファイル(A5 サイズ)が入る大きさと、子どもが自分で開閉しやすい物をご用意ください。 ・見えやすく名前を書いてください ・毎日かばんの中を確認してください。汚れたら洗ってください。 ・キーホルダーやお守りはつけないようにご協力ください。
<p>絵本袋</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・月刊絵本や汚れ物などの持ち帰りに使います。 ・サイズは、0、1、2歳児の通園かばんと同じです。 (縦約 30 cm、横約 40 cm)
<p>コップ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・プラスチック製で深すぎず、取っ手がついている物をご用意ください。わかりやすいところに記名をしてください。
<p>コップ・歯ブラシ袋</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・出し入れしやすい大きめの物をご用意ください。 ※コップ、歯ブラシを袋に入れ毎日持ち帰ります。
<p>歯ブラシ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児用歯ブラシをご用意いただき、傷んだら交換してください。 3歳児は、使用開始時期になりましたらお知らせします。 ★コップと歯ブラシは毎日持ち帰ります。 毎日よく洗って、清潔な物を持たせてください。(袋も洗ってください)
<p>着替え</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・年齢、季節に合わせて肌着シャツ、パンツ、上着、ズボン、靴下などの着替え2～3組をご用意ください。大きくはっきり記名をしてください。
<p>着替え袋</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・形やサイズは絵本袋と同じです。 ・着替えを持ち帰りましたら、衣類、ビニール袋の補充をお願いします。
<p>ビニール袋 (持ち手付き)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・汚れた衣類などを入れて持ち帰ります。 ・名前を書き5～6枚をご用意ください。使いましたらその都度補充をしてください。
<p>カラー帽子 (赤白)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・首筋を紫外線から守る垂れがついている物を園で斡旋します。 ・汚れたら持ち帰りますので、洗濯をお願いします。 ・ゴムが伸びていないか、時々確認をしてください。



安全帽子 (黄色)	<ul style="list-style-type: none"> • 毎日かぶって登園してください。(交通安全協会より寄贈) • 掛けひもをつけてください。
おひるね用布団 ★枕はいりません。	<ul style="list-style-type: none"> • 掛、敷布団それぞれにカバーをつけてください。 • 季節に合わせ、毛布、タオルケットを使用します。 • 名前を布団本体とカバーの両方につけてください。 • 隔週の金曜日、夏場は毎週金曜日に布団ごと持ち帰ります。カバーの洗濯、布団乾燥をお願いします。 <div style="display: flex; align-items: center; margin-top: 20px;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: 150px;"> <p>名前は上部に付けてください。 四隅をひもで結ぶ、ボタンで留めるなど、カバーの中で布団が動かないようにしてください。</p> </div> <div style="margin-left: 10px;"> <p>約 125cm~ 135cm</p> </div> <div style="margin-left: 20px;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; width: 100px; text-align: center;"> <p>なまえ</p> <p>敷布団</p> </div> <p>約 60cm~70cm</p> </div> <div style="margin-left: 20px;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; width: 100px; text-align: center;"> <p>なまえ</p> <p>掛布団</p> </div> <p>約 100cm</p> </div> </div>
上履き	<ul style="list-style-type: none"> • 足にあったサイズの教育シューズをご用意ください。持ち帰ったら洗って持たせてください。
上履き袋	<ul style="list-style-type: none"> • 袋は上履きが出し入れしやすく洗える物をご用意ください。



安心の基地となる家庭

子どもにとって一番大切なことは、「親愛する家族みんなに愛され、心身を守られ、安心して過ごせること」です。家族に大切にされているという思いは、安定感のある生活の基礎を育てます。あたたかい思いやりの中で育つことで、自分を大切に、周りの友達も大切にできる子どもへと成長していきます。また、子どもは、家族との温かい触れ合いや地域社会とのつながりの中で、周囲の大人の姿を見ながら基本的な生活習慣などを身につけていきます。

ご家庭が子どもの最も安心できる基地となるよう、優しく見守ってあげましょう。



